

プレス発表資料

平成23年 1月24日
独立行政法人 防災科学技術研究所

「積雪観測講習会」を開催

独立行政法人防災科学技術研究所(理事長：岡田義光)は、積雪地の防災関係者・施設管理者らに積雪の性質、観測方法及び防災について知っていただくため、また広く一般の方に積雪の観察を通じ科学への関心を高める機会を提供するため、「積雪観測講習会」を(社)日本雪氷学会と共同で平成23年2月12日(土)に新潟県長岡市で、また2月18日(金)に岩手県西和賀町で開催します。

本講習会では初心者も分かりやすく学べる様に、講義の後、積雪の観測方法の野外実習を行います。

1. 内容：別紙資料による。
2. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会
長岡市記者会、長岡地域記者会、新庄新聞放送記者会
岩手県政記者クラブ

【内容に関するお問合せ】

(開催地：新潟県長岡市)
独立行政法人 防災科学技術研究所
雪氷防災研究センター
山口 悟
TEL：0258-35-8933
FAX：0258-35-0020

(開催地：岩手県西和賀町)
同 新庄支所
佐藤 威
TEL：0233-22-7550
FAX：0233-23-3353

【連絡先】

独立行政法人 防災科学技術研究所
企画部 広報普及課 佐竹、山科
TEL：029-863-7783
FAX：029-851-1622

「積雪観測講習会」を開催

(開催地：新潟県長岡市)

主催：(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター、
(社)日本雪氷学会北信越支部及び関東・中部・西日本支部
後援：(社)中越防災安全推進機構

1. 日時：平成23年2月12日(土) 10:30-17:00
2. 場所：新潟県長岡市山古志ロータリーハウス
(新潟県長岡市竹沢向田)
3. 参加費：500円

(開催地：岩手県西和賀町)

主催：(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所、
(社)日本雪氷学会東北支部
共催：日本雪工学会北東北支部
後援：岩手県西和賀町

1. 日時：平成23年2月18日(金) 9:00-14:30
2. 場所：雪国文化研究所
(岩手県西和賀町大字沢内字大野)
3. 参加費：一般 1,000円(学会員、特別会員・賛助会員に所属するものは500円)
学生 500円(学会員は300円)

(共通事項)

1. 内容：

道路除雪や屋根雪処理を効率的に行なうため、また雪崩や吹雪などの雪氷災害がなぜ起こるのかなどを理解する上で必要となる積雪の性質とその観測方法に関する講義を、防災科学技術研究所雪氷防災研究センター他の研究者が行います。その後、野外で積雪観測の実習を行います。(別紙参照)

講習会参加者には資料を配布します。

2. 募集方法：

ホームページなどにより募集のお知らせをします。また、Fax、電子メールによる参加申込の受付をします。

補足資料 I 積雪観測講習会(開催地：新潟県長岡市)の案内文

ふだん見慣れている積雪ですが、その中身となると意外に知らないことが多いものです。積雪観測は、積もっている雪の状態を正しく把握し、記録するために行います。これにより、雪崩や吹雪などの雪氷災害がなぜ起こるのか、あるいは、積雪が水資源としてどれだけあるのかなどを、定量的に解き明かすことが可能になります。また、道路除雪や屋根雪処理を効率的に行なうためにも必要不可欠なものです。このたび(社)日本雪氷学会北信越支部と関東・中部・西日本支部では、共同で積雪観測講習会を開催し、初心者でもわかりやすく学べるようにベテランスタッフによる講義および実習を行います。なお受講された方には修了証書を発行します。

日時：2011年2月12日(土)

場所：新潟県長岡市山古志ロータリーハウス周辺(長岡市竹沢向田)

スケジュール(若干変更する可能性があります)

10:30 JR長岡駅東口集合

10:30~11:40 バスで現地へ移動(途中雪崩施設の見学)

11:40~12:30 昼食

12:30~13:30 室内講義

・降積雪について

・断面観測法について

13:30~16:00 野外観測

16:30 現地出発

17:00 JR長岡駅東口解散

講師：佐藤篤司、上石勲、山口悟(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)、河島克久(新潟大学 災害復興科学センター)、鎌田 慈(鉄道総合技術研究所)

参加費：500円(保険、資料代含む)。当日徴収いたします。

主催：(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター
(社)日本雪氷学会 北信越支部、
(社)日本雪氷学会 関東・中部・西日本支部

後援：(社)中越防災安全推進機構

申込先：〒940-0821 新潟県長岡市栖吉町前山 187-16
(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター
積雪観測講習会事務局 山口 悟
(Tel : 0258-35-8933 、 Fax : 0258-35-0020、
E-mail : yamasan@bosai.go.jp)

申込締め切り：2011年2月4日(金)

※ お申し込みの際は、ご氏名、所属、住所、電話番号、メールアドレスをお知らせ下さい。また、昼食の弁当(1000円)をご希望の方は、参加申し込みの際に一緒にお申し込みください。代金は当日徴収いたします。

※ 送迎バスを希望の方はその旨連絡ください。

補足資料 II 積雪観測講習会(開催地：岩手県西和賀町)の案内文

雪は私たちにとって見慣れたものですが、雪の性質や積もった雪の内部の状態となると、意外に知らないことが多いものです。積もっている雪を科学的な目で見て雪や氷の不思議な性質が理解できるようになると、見慣れた雪に興味が変わり、親しみが持てるようになります。

このたび、(社)日本雪氷学会東北支部と(独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所では、初心者でもわかりやすく学べる積雪観測講習会を下記の要領で開催いたします。この講習会では、ベテランの講師陣が、積もっている雪の性質や状態を科学的に調べ、その結果をレポートにして報告できるように指導いたします。あわせて、雪崩や吹雪などの雪氷災害がなぜ起こるのか、積雪が水資源としてどれだけあるのか、などについても学びます。これらは雪害対策や道路除雪、屋根雪処理を行うときに役立つ知識となります。皆様の参加をお待ちしています。

なお、本講習会を受講して積雪の状態を正しく判断できるようになり、観測結果をレポートとして報告できるようになった方には、(社)日本雪氷学会東北支部から修了証書が授与されます。

日 時：2011年2月18日(金) 9:00 受付開始

受 付：岩手県西和賀町大字沢内字大野 雪国文化研究所

スケジュール(若干変更する可能性があります)

9:10	開会
9:15~10:00	座学 雪の性質の基礎知識
10:00~11:00	野外実習 積雪断面観察
11:00~12:00	野外実習 積雪データの測定
12:00~13:00	昼食
13:00~14:30	室内実習 積雪データの整理
14:30	閉会

場 所：岩手県西和賀町 雪国文化研究所

(URL:<http://www.town.nishiwaga.lg.jp/index.cfm/13,3765,42,47,html>)

〒029-5612 岩手県和賀郡西和賀町大字沢内字大野17地割164地内

電話 0197-85-2179 (連絡窓口：小野寺聡さん)

講 師：阿部修、佐藤威、根本征樹((独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所)

小林英則、沖田圭右(日本地下水開発株式会社)

参加費：一般 1,000円(但し学会員、特別会員・賛助会員に所属する者は500円)
学生 500円(但し学会員は300円)

主 催：(独)防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所
(社)日本雪氷学会東北支部
共 催：日本雪工学会北東北支部
後 援：岩手県西和賀町

申込先：〒039-3212 青森県六ヶ所村大字尾駁字家ノ前1-7
(財)環境科学技術研究所
赤田尚史 (Tel : 0175-71-1359、Fax : 01175-71-1492
E-mail : nao@ies.or.jp)

申込締め切り：2011年2月10日(木)

※ お申し込みの際は、ご氏名、所属、住所、電話番号、メールアドレスをお知らせ下さい。

※ 宿泊施設は各自手配をお願いします(西和賀町内には温泉がたくさんあります)。

補足資料 Ⅲ 過去の積雪観測講習会の様子



図 1 講義風景



図 2 野外実習の様子